

## 平成24年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年5月11日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 トラスト・テック

コード番号 2154 URL <http://www.trust-tech.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 小川毅彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 鈴木憲一

四半期報告書提出予定日 平成24年5月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 03-5777-7727

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年6月期第3四半期の連結業績(平成23年7月1日～平成24年3月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年6月期第3四半期	11,679	18.8	437	65.4	460	54.3	265	7.8
23年6月期第3四半期	9,829	18.1	264	20.7	298	△1.5	245	12.9

(注) 包括利益 24年6月期第3四半期 264百万円 (7.5%) 23年6月期第3四半期 246百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
24年6月期第3四半期	2,787.67	2,786.49
23年6月期第3四半期	2,586.75	2,586.55

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年6月期第3四半期	4,960	3,198	64.5
23年6月期	5,077	3,199	63.0

(参考) 自己資本 24年6月期第3四半期 3,198百万円 23年6月期 3,199百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
23年6月期	—	0.00	—	2,800.00	2,800.00
24年6月期	—	0.00	—	—	—
24年6月期(予想)	—	—	—	2,800.00	2,800.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年6月期の連結業績予想(平成23年7月1日～平成24年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	16,000	17.8	690	55.8	700	44.0	380	△11.0	3,996.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年6月期3Q	95,090 株	23年6月期	95,090 株
----------	----------	--------	----------

② 期末自己株式数

24年6月期3Q	— 株	23年6月期	— 株
----------	-----	--------	-----

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年6月期3Q	95,090 株	23年6月期3Q	95,045 株
----------	----------	----------	----------

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)4ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	4
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	4
2. サマリー情報(その他)に関する事項 .....	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	5
3. 四半期連結財務諸表 .....	6
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書 .....	7
四半期連結包括利益計算書 .....	8
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(4) セグメント情報等 .....	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	10
(6) 重要な後発事象 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（平成23年7月1日～平成24年3月31日）におけるわが国経済は、東日本大震災により停滞した生産活動の回復や復興需要等により緩やかな持ち直し基調となったものの、長期化する円高や欧州債務問題による世界経済の減速などの要因により、景気の先行きについては不透明な状況の中で推移いたしました。

当社グループにおいては、景気の変動に伴い一部顧客企業の減産やコスト削減の影響を受けましたが、開発・設計分野の需要が旺盛な自動車関連企業に対して、請負・委託化や海外展開に対する支援等の当社ならではの提案により、新規取引の拡充と利益率の向上に努めました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は11,679百万円（前年同期比18.8%増）、営業利益は437百万円（前年同期比65.4%増）、経常利益は460百万円（前年同期比54.3%増）、四半期純利益は265百万円（前年同期比7.8%増）となりました。

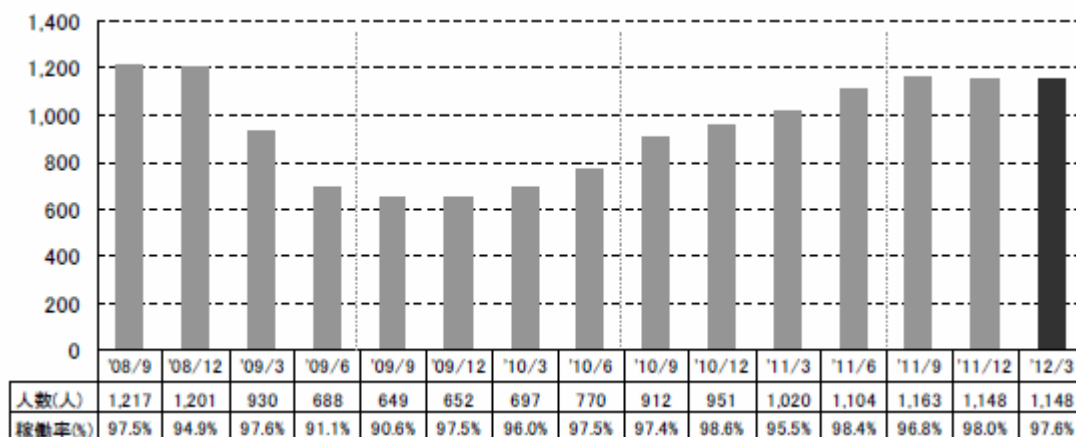
セグメント別の業績の概況は、次のとおりです。

（技術者派遣・請負・委託事業：株式会社トラスト・テック、香港虎斯科技有限公司）

当セグメントは、研究開発、設計、生産技術などの技術分野に対する派遣・請負・委託の事業を領域としております。

当第3四半期連結累計期間においては、主に自動車関連企業からの人材需要に加え開発・設計の委託化需要に応えた結果、社員数は順調に増加いたしました。半導体関連企業と電機業界において契約終了が発生したことにより平成24年3月末日時点の当セグメントに従事する社員数は平成23年12月末日と同数の1,148名（前期末比44名増）に留まりました。稼働率は97.6%と高い水準を維持しております。

## ■ 技術者派遣・請負・委託事業の技術社員数の推移



※ 人数：月末技術者数 稼働率：月末日における「就業先がある技術者数」÷「技術者数」

なお、人数には当該セグメント売上計上分に対応したコンサルタント業務委託先の技術者数を含んでおります。

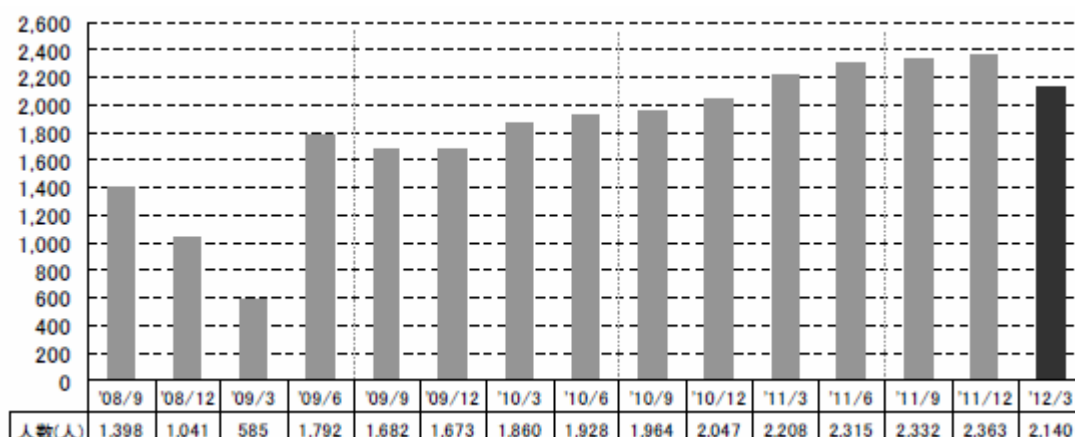
当第3四半期連結累計期間における売上高は5,306百万円（前年同期比26.5%増）、セグメント利益は340百万円（前年同期比69.8%増）となりました。

(製造請負・受託・派遣事業：株式会社T T M、株式会社テクノアシスト)

当セグメントは、顧客企業の製造工程等における人材の需要に対する請負・受託・派遣の事業を領域としております。

当第3四半期連結累計期間においては、業績の悪化に伴って生産調整や生産設備の統合等を行った企業が増加し、減員を余儀なくされました。平成24年3月末日時点の当セグメントに従事する社員数は、2,140名（前期末比175名減）となりました。

#### ■ 製造請負・受託・派遣事業の技能社員数の推移



※ 人数：月末技能労働者数 当セグメントは有期雇用契約が多数を占めるため稼働率は実質100%です。

※ (株)T T Mの子会社化（'09/3）により'09/4～6の間に1,520名の増員となっております。

当第3四半期連結累計期間における売上高は6,327百万円（前年同期比13.2%増）、セグメント利益は101百万円（前年同期比26.6%増）となりました。

(障がい者雇用促進事業：共生産業株式会社)

当社所有不動産内のテナント企業の清掃や地元企業からの軽作業を中心とした業務を請負うことにより、当社グループの障がい者雇用率の維持に努めました。

当第3四半期連結累計期間における売上高は23百万円（前年同期比4.2%増）、セグメント利益は7百万円（前年同期比135.8%増）となりました。

(不動産賃貸事業：株式会社トラスト・テック)

神奈川県相模原市に保有する賃貸用不動産の入居率は高い水準を維持いたしました。

当第3四半期連結累計期間における売上高は40百万円（前年同期比0.6%減）、セグメント利益は11百万円（前年同期比23.6%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産の残高は3,883百万円(前連結会計年度末は4,020百万円)となり、137百万円減少いたしました。主な要因は、現金及び預金の減少200百万円、受取手形及び売掛金の増加112百万円によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における固定資産の残高は1,077百万円(前連結会計年度末は1,056百万円)となり20百万円増加いたしました。主な要因は、のれんの減少28百万円、ソフトウェアの増加44百万円によるものであります。

この結果、資産合計は4,960百万円(前連結会計年度末は5,077百万円)となりました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債の残高は1,736百万円(前連結会計年度末は1,847百万円)となり、110百万円減少いたしました。主な要因は、未払費用の減少109百万円、未払消費税等の減少147百万円、賞与引当金の増加115百万円等によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における固定負債の残高は25百万円(前連結会計年度末は29百万円)となり、4百万円減少いたしました。

この結果、負債合計は1,762百万円(前連結会計年度末は1,877百万円)となりました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は3,198百万円(前連結会計年度末は3,199百万円)となり、1百万円減少いたしました。主な要因は、利益剰余金の配当による減少266百万円及び四半期純利益による増加265百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年6月期通期の連結業績予想につきまして、平成24年1月20日付「業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ」で修正を発表して以降、変更はございません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

第1四半期連結会計期間より、「1株当たり当期純利益に関する会計基準」(企業会計基準第2号 平成22年6月30日)、「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第4号 平成22年6月30日)及び「1株当たり当期純利益に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第9号 平成22年6月30日)を適用しています。

なお、これによる前第3四半期連結累計期間の1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,626,916	1,426,812
受取手形及び売掛金	2,005,834	2,117,923
その他	387,676	338,495
流動資産合計	4,020,427	3,883,231
固定資産		
有形固定資産	179,783	185,035
無形固定資産		
のれん	113,407	85,339
その他	23,357	63,582
無形固定資産合計	136,765	148,921
投資その他の資産		
投資不動産	605,360	599,596
その他	134,879	143,886
投資その他の資産合計	740,239	743,482
固定資産合計	1,056,788	1,077,440
資産合計	5,077,216	4,960,671
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払費用	1,239,350	1,130,039
未払法人税等	20,003	64,218
未払消費税等	307,156	160,012
賞与引当金	133,447	248,491
その他	147,418	134,221
流動負債合計	1,847,377	1,736,983
固定負債		
退職給付引当金	5,908	5,937
その他	24,036	19,748
固定負債合計	29,945	25,686
負債合計	1,877,322	1,762,669
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,475,290	1,475,290
資本剰余金	632,775	632,775
利益剰余金	1,091,077	1,089,904
株主資本合計	3,199,143	3,197,970
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	750	31
その他の包括利益累計額合計	750	31
純資産合計	3,199,893	3,198,002
負債純資産合計	5,077,216	4,960,671



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
四半期連結損益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年7月1日 至平成23年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成24年3月31日)
売上高	9,829,943	11,679,895
売上原価	7,941,791	9,330,164
売上総利益	1,888,152	2,349,730
販売費及び一般管理費	1,623,658	1,912,158
営業利益	264,494	437,571
営業外収益		
受取利息	475	243
助成金収入	27,742	18,599
その他	9,453	5,664
営業外収益合計	37,671	24,507
営業外費用		
支払利息	1,320	472
その他	2,150	805
営業外費用合計	3,470	1,277
経常利益	298,694	460,801
特別利益		
固定資産売却益	—	123
特別利益合計	—	123
特別損失		
和解金	—	150,000
固定資産売却損	—	704
固定資産除却損	35,879	58
減損損失	27,133	—
災害による損失	9,126	—
その他	5,304	—
特別損失合計	77,443	150,762
税金等調整前四半期純利益	221,250	310,162
法人税、住民税及び事業税	17,124	64,922
法人税等調整額	△41,731	△19,839
法人税等合計	△24,607	45,083
少数株主損益調整前四半期純利益	245,857	265,079
四半期純利益	245,857	265,079

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年7月1日 至平成23年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成24年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	245,857	265,079
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	149	△719
その他の包括利益合計	149	△719
四半期包括利益	246,007	264,360
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	246,007	264,360

## (3) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成23年7月1日 至 平成24年3月31日)

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報等

## I 前第3四半期連結累計期間(自 平成22年7月1日 至 平成23年3月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	技術者派遣・請負・委託事業	製造請負・受託・派遣事業	障がい者雇用促進事業	不動産賃貸事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	4,193,397	5,589,035	7,126	40,384	9,829,943	—	9,829,943
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	15,876	720	16,596	△16,596	—
計	4,193,397	5,589,035	23,003	41,104	9,846,540	△16,596	9,829,943
セグメント利益	200,715	80,232	3,069	14,677	298,694	—	298,694

(注) 1. セグメント間の取引消去であります。

2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

## (固定資産に係る重要な減損損失)

製造請負・受託・派遣事業セグメントにおいて、一部ののれんについて当初予定していた収益を見込むことが出来なくなったため、27,133千円を減損損失へ計上いたしました。

## (のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

## (重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

## II 当第3四半期連結累計期間(自 平成23年7月1日 至 平成24年3月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	技術者派遣・請負・委託事業	製造請負・受託・派遣事業	障がい者雇用促進事業	不動産賃貸事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	5,306,303	6,327,358	7,167	39,065	11,679,895	—	11,679,895
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	16,796	1,800	18,596	△18,596	—
計	5,306,303	6,327,358	23,964	40,865	11,698,492	△18,596	11,679,895
セグメント利益	340,800	101,554	7,236	11,210	460,801	—	460,801

(注) 1. セグメント間の取引消去であります。

2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成23年7月1日 至 平成24年3月31日)

該当事項はありません。

## (6) 重要な後発事象

該当事項はありません。